

東京都 MICE シンポジウム 2022

～デジタルトランスフォーメーション（DX）を活用したMICEの推進～

開催概要

【日 時】 令和4年3月24日（木曜日） 15:00～16:00

※終了後アーカイブ配信予定

【開催方式】 オンライン開催

【定 員】 500名 MICE関連事業者、都内在住/在勤/在学の方（要事前申込）

【参加費】 無料

プログラム

第1部 基調講演 DXで切り拓く新しいMICEのあり方」

【講師】

WeeMin Ong（ウィーミン・オン）氏

マリーナベイ・サンズ コンベンション&エキシビジョン担当副社長

※ 講演は英語で実施（日本語字幕有）

第2部 パネルディスカッション「MICE業界におけるDXの取組」

MICE業界におけるDXの取組や課題等について、パネリストによるディスカッションを行います。

【パネリスト】

クリストファーズ クリス フランシス 氏 iPresence合同会社 代表

光畑 真樹 氏 株式会社グローバルプロデュース

代表取締役社長 クリエイティブディレクター

山本 理恵 氏 株式会社EventHub 代表取締役 CEO

申込方法

申込方法下記 URL よりお申込みください（定員に達し次第、申込は終了）

<https://jp.surveymonkey.com/r/P68LXJQ>

【問合せ先】 公益財団法人東京観光財団 コンベンション事業部 TEL 03-5579-2684

第1部 基調講演

「DXで切り拓く新しいMICEのあり方」

講師：WeeMin Ong 氏

【現職】 マリーナベイ・サンズ コンベンション&エキシビジョン担当副社長
【略歴】 マリーナベイ・サンズのコンベンション&エキシビジョン担当副社長として、サンズ・エキスポ&コンベンションセンターで開催される年間3,600件のイベント成功に貢献。
マリーナベイ・サンズは、2,561室のホテル、12万平米の会議及び展示スペース、300のショップ、60のレストランを擁する統合型施設であり、ビジネスイベントの開催で業界をリードするシンガポールの主要な会議施設である。
前職では、サンテック・シンガポールの最高商業責任者として、サンテック・シンガポールとサンテック・インターナショナルのすべての商業活動、運営、および戦略的開発を監督。
アジア人として初めてプロフェッショナル・コンベンション・マネジメント協会（PCMA）の理事を務め、世界中の上級会場管理者を養成する国際会議場協会（AIPC）グローバルアカデミーの主要な教授等を歴任。イベント産業評議会（EIC）から、MICE産業における認証評価であるCMP（Certified Meeting Planner）の管理機関であるCMP運営委員会のメンバーにアジア人として初めて任命される。世界中の業界の同業者からオピニオンリーダーとして高い評価を受けており、2016年にアジア展示会&コンベンション団体連合会（AFECA）からYoung Industry Professional of the Year Awardを、2021年にはプロフェッショナル・コンベンション・マネジメント協会（PCMA）からSupplier of the Year Awardを受賞し、業界への多大な貢献が評価されている。またシンガポールMICE産業の重要なメンバーとして、次世代プロフェッショナルの育成にも情熱を注いでいる。
氏はシンガポール国立大学で経済学の学士を取得すると共に政治学を学び、シンガポール人としては初めてオーストラリアのパブリックベニューマネージメントスクールを卒業。CMP認証、国際展示イベント協会（IAEE）によるCEM認証を保有している。



第2部 パネルディスカッション 「MICE業界におけるDXの取組」

パネリスト：クリストファーズ クリス フランシス 氏

【現職】 iPresence合同会社 代表
【略歴】 1980年生まれ（神戸市）。14歳で家族で渡英。英シェフィールド大学では建築を学び、建築設計士、デザイナー、人材コンサルタントとしての仕事を経て世界最大手の外資系遠隔コミュニケーションサービス企業の西日本拠点（大阪・名古屋）の立ち上げから全国の営業統括を行う。その後新たな遠隔コミュニケーション方法であるテレプレゼンスアバターロボットという概念と出会い、2014年に日本初のリモートプレゼンススペシャリスト企業『iPresence合同会社』を立ち上げる。
遠隔空間にロボットアバターで、バーチャル空間にデジタルアバターで存在でき、多空間をアバターからアバターへ瞬間移動できることで実現される人のコミュニケーション能力拡張体験を教育から遠隔医療、テレワーク、ハイブリッドイベントまで幅広い分野でサービス化する概念『Teleportation as a Service』を打ち出し現在事業拡大中。2021年には最もシンプルな形のアバターロボット『動く電話テレビー（Telepii）』のクラウドファンディングを成功させ、2021年夏から量産販売も開始。ANA AVATAR XPRIZE Semi-Finalist。



パネリスト：光畑 真樹 氏

【現職】 株式会社グローバルプロデュース 代表取締役社長 クリエイティブディレクター
【略歴】 JTBグループでイベントプロデュースに従事した後、2012年4月に株式会社グローバルプロデュースを創業。イベント業界のプロフェッショナルを集め、プロデューサー集団を創り上げる。全社で国内外年間100本以上のイベントを企画制作している。個人としては5000人から2万人規模の大型コンベンションのステージ演出を得意とする。数千人規模の企業が主催する社内イベントやPRイベントも数多く手掛けている。2021年6月に自身初となる書籍『ビジネスに革命を起こすトッププレゼンテーションの技術』を刊行。2022年度には2作目となる『HYBRID EVENTの教科書』をリリース予定である。会社としては、イベント開催時のSDGsサポートに力を入れており、廃材を活用した美術施工や、エコ素材を使用したノベルティなど、現代の社会課題に寄り添った企画・演出も得意としている。



パネリスト：山本 理恵 氏

【現職】 株式会社EventHub 代表取締役 CEO
【略歴】 米国ロードアイランド州ブラウン大学経済学部・国際関係学部卒業後、マッキンゼー・アンド・カンパニー サンフランシスコ支社に入社し、金融・医療・パブリックセクターのプロジェクトに従事。在籍中に認定特定非営利活動法人Teach For Japanへ出向する。
2016年に株式会社EventHubを設立。前身となるサービスの開発を経て、2019年に「EventHub」をリリース。2020年4月、新型コロナウイルスの感染拡大によってオンラインイベントが急増したことを受けて、オンライン配信機能をリリース。これまで300社以上で導入、累計30万人に利用いただき、2021年にはイベント管理ツールシェアNo.1を獲得した。

